

ひとひと 女と男 パートナークシップ

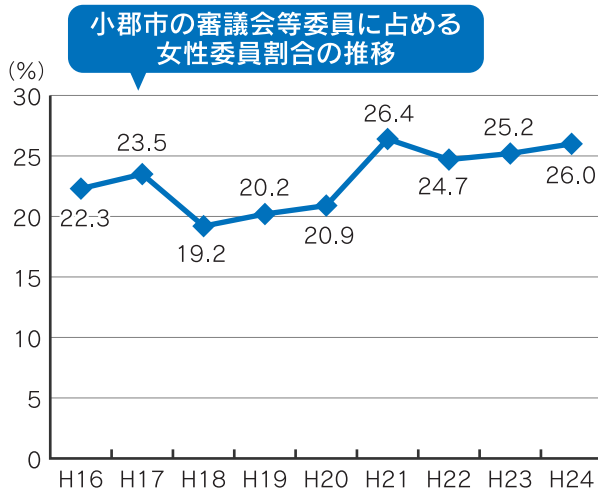
問合せ先 企画課男女共同参画推進係 72-2111内線222

第1回男女共同参画社会推進審議会を開催しました

市では、自分らしく生きる喜びを感じることができる男女共同参画社会の実現を目指しています。

8月28日に第1回男女共同参画社会推進審議会を開催し、平成23年度男女共同参画計画の実施状況および平成24年度重点施策について報告しました。ここで、報告した内容のうち、審議会等委員に占める女性委員の割合の推移と平成24年度の4つの重点施策について見てみましょう。

◆小郡市の審議会等委員に占める女性委員の割合◆



市では、あらゆる分野に男女の意見を反映させるため、審議会等委員へ女性の登用を推進しています。この割合は、政策・方針決定の場への女性の参画がどの程度進んでいるかを知ることができる指標の一つとなります。左のグラフを見てみましょう。本市の審議会等委員に占める女性の割合は、26.0% (平成24年4月1日現在) となっており、昨年度の25.2%から0.8ポイント上昇しました。

しかし、小郡市男女共同参画計画後期計画で、平成25年度までに35%達成することを目標に掲げています。この目標を達成し、さまざまな場面に男女が共に参画するために、審議会等委員への女性登用の推進を平成24年度重点施策の一つに掲げて取り組んでいます。

◆平成24年度4つの重点施策◆

次の4つの施策を平成24年度重点施策に掲げ、男女共同参画の取組みを進めています。

1. DV被害者支援の充実

- ・市におけるDV被害者からの相談受付体制の確立を図ります。



3. 地域防災計画における男女共同参画の視点の導入

- ・計画策定の際、男女共同参画の視点を入れることに留意します。



2. 審議会等委員への女性登用の推進

- ・平成25年度までに女性登用率35%を目標とします。
- ・平成24年度中に改選される審議会などにおいて女性委員の増加に努めます。
- ・再度設置、新規設置の審議会などにおいても、女性登用率35%となるよう努めます。
- ・有識者や団体推薦にも女性登用を推進します。
- ・公募委員新設を検討し、女性委員の登用推進に向けた条件整備を行います。

4. 男女共同参画のまちづくりの推進

- ・新たな地域自治のしくみづくりに向けて現在取り組んでいるコミュニティ分権のまちづくりにおいて、男女共同参画の視点を取り入れます。

※平成23年度実施状況報告書と会議概要を小郡市ホームページに掲載しています。

また、市役所本館2階の企画課男女共同参画推進係でも閲覧できます。

